

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
		小項目		
1 観光入込客数600万人、宿泊者数110万人を目指して、国際競争力のある魅力ある観光地づくりに取り組みます。	<p>①観光地間競争に勝ち抜くために京都府丹後観光圏の「観光地域づくりプラットフォーム」の強化とともに、丹後広域観光キャンペーン協議会が広域的なプラットフォーム機能を担い、オール丹後体制で、魅力ある観光地づくりを進めます。【新規】</p> <p>—京都市内に来訪されている外国人観光客を丹後地域に誘導するため、市内のホテルを回り丹後地域まで運行する高速バスによるオプションツアーを実施します。</p> <p>—KTRやバス事業者等公共交通機関のほか海上交通など、二次交通を組み合わせたバラエティーに富んだ広域周遊型旅行商品や、京都舞鶴港のクルーズ誘致とも連動した丹後地域を周遊する舞鶴発着プランを造成します。 (広域周遊型旅行商品の開発 10商品) 【23目標:10商品 → 実績:11商品】 (着地型旅行商品の参加者 2,000人) 【新規】</p>			<p>○ 検討会議を5回開催し、丹後広域観光キャンペーン協議会の第3次丹後地域観光振興プランの策定と併せてプラットフォームの拠点整備について検討を重ねた。来年度から丹後広域観光キャンペーン協議会を改組し、福知山市と綾部市を加えた5市2町をエリアとする「海の京都観光推進協議会(仮称)」の事務局を担う京都府観光連盟を広域プラットフォームの拠点とすることに決定。中核人材によるマネジメント体制の整備を進めている。</p> <p>× 外国人観光客の誘客に向け、オプションツアーを予定していたが、地域内の宿泊施設等の受入体制調査及び外国人アンケート調査を実施し、双方のニーズに応じたモデルコースを造成した。その成果を踏まえ、来年度は、外国人観光客の宿泊する京都市内のホテルと天橋立を結ぶシャトルバスを運行する。 【未達成の要因、理由】 検討会議の中で、地域の受入施設の現況や外国人観光客のニーズを的確に把握することを優先すべきとの意見が強く、24年度はニーズ調査を重点的に実施したため。</p> <p>◎ <u>広域周遊型旅行商品の開発 10商品(100%)</u> 京都舞鶴港発着の旅行商品として ○日本海の絶景満喫!ローカル列車の旅(西舞鶴~宮津) ○北前船ゆかりの地めぐり(西舞鶴~宮津) ○KTRグルメ切符(網野~天橋立~西舞鶴) の3商品を造成したほか、 ○宮津から伊根へのプチ船旅 観光船「マタン号!」(宮津~伊根) ○バスで巡る!丹後ちりめんのまち与謝野(天橋立~ちりめん街道) ○バスでめぐる!舟屋のまち伊根(天橋立~伊根) ○天橋立食事クーポン付き西国巡礼成相寺と松尾寺めぐり(天橋立~東舞鶴) ○丹後半島分水嶺紅葉トレッキング(下世屋~高山ブナ林~小町公園) ○丹後満喫バスツアー 舞鶴赤れんがと天橋立ふゆ花火(東舞鶴~天橋立) ○丹後満喫バスツアー あじわいの郷と天橋立、山陰海岸(天橋立~山陰海岸) などの周遊型旅行商品を造成した。</p> <p>◎ <u>着地型旅行商品の参加者 4,373名(218%)</u> ○天橋立パワースポットめぐり 564名 ○三所詣と二大展望所めぐり 238名 ○伊根の舟屋満喫プラン 56名 ○ローカルバスで行く伊根の舟屋めぐり 15名 ○天橋立食べ歩きマップを組み込んだツアー 2,800名 ○宮津まちなか食べ歩きMAP&クーポンを組み込んだツアー 700名</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	<p>ー平成26年の丹後国建国1300年や細川ガラシャ生誕450年にちなみ、細川ガラシャや細川家にまつわるスポットめぐりなどをテーマとした観光アプリを構築し、スマートフォンを活用した新たな旅の提案を行い、観光誘客を図ります。</p> <p>また、NHK大河ドラマ誘致推進協議会との連携のもと、大河ドラマの誘致をめざします。</p> <p>ー丹後地域の幅広い事業者との連携により京都「丹後・食の王国」マルシェを開催し、丹後あじわいの郷を「食」と「観光」が効果的に融合する拠点として機能強化し、観光誘客を促進します。</p> <p>(年間来園者数 1.2万人) 【新規】 【23実績: 107,832人】</p>	○		<p>◎ 観光アプリ「ガラシャの丹後」3月9日から稼働、各エリアで体験モニターツアー実施し、新たな旅のツールとして提案するとともに、旅行会社のパンフ等に掲載し観光誘客を図った。</p> <p>細川ガラシャにスポットを当てたシナリオコンテストを実施 (応募数10編の中から優秀作品を選考し発表会を開催)</p> <p>○ 丹後あじわいの郷入園者数(109,122人、90.9%) 入園者数 109,122人 前年(107,832人)比 101.2% 内月例祭 25,160人 前年(22,385人)比112.4% マルシェを9月(入園者数3,726人)、3月(同3,339人)に月例祭と同時開催</p>
	<p>②NEXCO西日本と連携して高速道路の周遊割引や、ガソリン代のキックバック等地域での特典をセットしたプランを造成し、丹後地域への誘客を図ります。</p>		×	<p>9/1~2/28 「ほっこり丹後 ゆったり若狭路」キャンペーン実施 (クーポン利用545件)</p> <p>9/1~12/21 高速道路周遊割引制度『ETC丹後若狭路周遊フリーパス』実施 (34台)</p> <p>【未達成の要因・理由】 ガソリン代のキックバックの導入については、ガソリンスタンド側から好感触を得たが、宿泊施設との調整がまとまっていなかったため実施できていない。</p>
	<p>③KTRと連携して、舞鶴宮津間や宮津京丹後間等の往復切符を組み合わせた旅行商品を造成し、観光誘客を図ります。</p>		○	<p>KTRの乗車券を組み込んだ旅行商品を造成</p> <p>○天橋立~西舞鶴間グルメ切符</p> <p>○天橋立~網野間グルメ切符</p>
	<p>④自転車で丹後地域をめぐる「TANTANロングライド」を実施し、ニューツーリズムの推進による誘客につなげます。</p>		◎	<p>6/10 イベント実施</p> <p>○申込者数 1,017人</p> <p>○当日参加者 957人</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	<p>⑤散策ルートの設定やジオサイトの案内看板整備をはじめ、関係機関との連携のもと、環境教育旅行の誘致やKTRを活用した観光ツアーなど、ジオパークへの誘客を推進(ジオパークへの誘客 200万人)</p>			<p>○【散策ルート設定】3コース作成(立岩、琴引浜、かぶと山)</p> <p>○【ジオサイト案内看板整備】拠点施設であるてんきてんき丹後の案内板を整備</p> <p>×【環境教育旅行の誘致】琴引浜を中心に誘致活動に向けた地元調整等を行ったが、体験型の要素を取り入れた複数のコースを望む意見が強く、誘致活動までには至らなかった。</p> <p>○【KTRを活用した観光ツアー】10/20ジオディスカバリー運行(参加者85人)</p> <p>【その他誘客推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内イベントでのPR(丹後あじわいの郷月例祭、はだしのコンサート等) ・6/23山陰海岸ジオパーク京都駅前キャンペーン(アンケート回答者200人) ・7/21山陰海岸ジオパークフォーラム(丹後あじわいの郷:参加者100人) ・7~1月山陰海岸ジオパークスタンプラリー(参加者423人)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
2 メディア等を活用し「ふるさと丹後」を発信します。	①国内誘客最大のマーケットである首都圏にターゲットを絞り、戦略的な情報発信を行います。	◎	◎	チュートリアル徳井義実氏を初代「股のぞきマエストロ」に任命し、Webムービー発信による情報発信を展開。メディア露出166回(テレビ放映17回、スポーツ新聞掲載33回、Webニュース配信116回)、Webムービー再生回数8,474回 家庭画報(発行部数15万部)10月号誌面に、丹後地域の歴史・文化・食を紹介する特集記事を掲載し、全国へ情報発信。
	ーテレビや雑誌媒体等を活用して、丹後の魅力を発信します。 (テレビ、ラジオ、雑誌媒体等による情報発信120回(内首都圏向け40回)) 【23:目標100回 → 実績:124回(内全国、首都圏向け13回)】		◎	テレビ、ラジオ、雑誌媒体等による情報発信 219回(182%) ○テレビ89回、ラジオ10回、雑誌4回(温泉博士、リビング京都、家庭画報、女性自身) (内全国ネット32回) ○インターネットによる配信 116回
	ーソーシャルネットワークサービス(facebook等)を活用した情報発信を行い、丹後ファンを増やします。【新規】		○	12月に丹後広域観光キャンペーン協議会のホームページ「ゆったり丹後」と連動しfacebookを開始。 「いいね!」登録数 562件
	②地域活性化包括連携協定によりNEXCO西日本と連携し、舞鶴若狭自動車道の西紀SA等において、丹後の食材を使用したメニューやおみやげ品販売、観光PRなど「食」をはじめとした丹後の魅力を発信するフェアを開催し、誘客につなげます。 また、観光客の利便性の向上を図るため、丹後地域の「道の駅」(6箇所)が連携した取り組みを支援します。		○	・「丹後・食の王国フェア」の開催 2回 ○7/16~8/15 三木SA、西宮名塩SA、西紀SAの3箇所 ○1/12~2/11 三木SA、西宮名塩SA、西紀SAの3箇所 レストラン及びフードコートでの提供数 5,228品 3,643,540円、おみやげ品等物販コーナー 5,243,395円 ・11月14日に丹後あじわいの郷で開催の京都「丹後・食の王国」食の商談会に道の駅直売所運営の3事業者が参加、商談成立5件

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
3 多様な顧客ニーズに対応した接客サービスを充実します。	<p>①インバウンドを推進するため、京都府観光連盟等と連携して実践型の受入体制の整備を進めます。</p> <p>－銀聯カード加盟店舗の拡大や、外国語会話のできる人材確保の取り組みを支援【新規】</p> <p>－観光事業者向けのインバウンド人材育成セミナーの実施(5回)【新規】</p>	○		<p>インバウンド人材育成セミナーの開催 13回(260%)</p> <p>○銀聯カードに係る講習会(参加者20名) この講習会を機に、新たに4施設がカードシステムを導入(計31施設)</p> <p>○「地域インバウンドセミナー」5回(参加者18名)</p> <p>○「インバウンドセミナー」7回(参加者15名)</p>
	<p>②「北京都丹後ふるさと検定」の実施を通じて、おもてなし人材(語り部…観光ロコミ大使)の掘り起こしとスキルアップを図ります。</p> <p>(受検者数 150人) 【23:目標150人 →実績 悪天候のため中止】</p>			◎

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
4 丹後半島一周道路等観光誘客を促進する道路の整備を推進します。	①大型バスでの観光を促進する国道178号の整備推進 ー蒲入バイパスのトンネル工事発注、里波見工区の用地買収着手	◎	◎	・蒲入トンネル工事の発注済み ・里波見工区は用地取得着手(取得4件/対象16件)
	ー宮津市日置～長江、伊根町蒲入～京丹後市丹後町袖志間などの法面防災工事の促進 (24目標 3箇所発注(うち新規1箇所)、2箇所完成)		◎	・5箇所発注(うち新規3箇所)、2箇所完成 ・日置I工区(新規1箇所)、蒲入～袖志間(2箇所)工事発注済み ・大原工区(新規1箇所)、新庄工区(新規1箇所)工事発注(補正予算対象)
	②「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点施設である「丹後あじわいの郷」への観光アクセスの向上 ー府道網野岩滝線の整備促進(鳥取～木橋工区の工事完成、久住工区の促進)		◎	・鳥取～木橋工区は供用開始(H24年12月) ・久住工区は橋梁上部工(2橋)の工事完了、補正予算対応の工事2件発注済み
	③鳥取豊岡宮津自動車道大宮森本IC(仮称)～間人間の観光アクセスの向上 ー国道482号丹後弥栄道路の整備促進		◎	・用地(弥栄工区)完了 ・債務・現年予算の工事2件実施中(工事3件完成)
5 畜産体験と丹後半島の海と山・高原等の観光資源が一体となった碓高原牧場を活用します。	①府民に親しまれる憩いの牧場づくりのため、牧草地など牧場景観の一層の向上と新たな観光資源(地域住民との協働によるラベンダー畑の整備、遊歩道や展望場所の活用等)の開発と積極的な情報発信による観光客の増加を目指します。	○	○	・景観向上のため牧草刈取後、雑草刈り等周辺整備実施し、「海に見えるラベンダーの会」と協働し、ラベンダー畑の整備、雑草刈り等に努めるとともに、観光情報誌「るるぶ」、「ぴあ」、「まっぷる」、「じゃらん」で情報発信した。 ・平成23年5月末の台風2号によるアクセス道の林道崩壊で通行止めが平成24年6月末まで続き、ゴールデンウィークの集客はできなかったが、平成24年度の来場者は2万3千人(平成23年度並)を確保。
	②家畜防疫に配慮しつつ、放牧牛やふれあい家畜の生態展示を取り入れた幼稚園、小学生等の学習見学や小中高生の畜産体験学習の受入れを行います。		○	・地域の保育所児、小学生の学習見学(250名)、中高生の畜産体験学習(高校生和牛審査講習5校38名、峰高弥栄分校生職場研修11名、獣医学部大学生牧場実習1名延べ11名、中学生職場実習9名延べ18名)の受け入れを実施した。

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
6 ブランド京野菜等の出荷額3.8億円を目指すとともに、丹後産コシヒカリの特A評価を連続して取得するなど、丹後の強みをいかした産品を増強します。	<p>①丹後ブランド産品の生産拡大</p> <p>ー養殖トリガイ(「丹後とり貝」)の販売額 <u>120百万円(府全体)</u>【23年目標:7,500万円→実績:7,700万円】 丹後地域(栗田・宮津・久美浜湾、久美浜地区ブランド認定により倍増を目指す)24百万円【23年目標:1,000万円→実績:930万円】</p> <p>ー養殖イワガキの販売額 <u>18百万円(府全体)</u>【23年目標:1,400万円→実績:1,690万円】</p> <p>ーアマダイ生産流通マニュアルに基づく漁獲物の取扱方法の徹底と産地の拡大により、「丹後ぐじ」の生産を拡大 <u>出荷量10トン【新規】</u></p> <p>ーみず菜、九条ねぎなどブランド京野菜等の出荷額の増 <u>(年間出荷額 3.8億円)</u>【23目標:3.8億円 → 実績:2.87億円】</p> <p>②良食味生産技術の普及による丹後産コシヒカリの特A評価を連続取得し、通算10回を達成 <u>(良食味共励会の出品者数 100以上)</u>【新規】 <u>(栽培管理の徹底等を図るタイムリーなメール情報の発信(20回))</u>【23目標:20回 → 実績:21回】</p>	×	×	<p>×【丹後地域】15百万円(63%) (【府全体】104百万円)(87%) 【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期の高水温による稚貝の死亡などにより、「丹後とり貝」の出荷の割合が目標(40%)よりも低くなったため(23%)。 ・タスクチームで漁業者の育成技術向上を指導する。 ・また、高水温時の斃死対策研究を平成25~27年度の3箇年で実施する(海洋センター等)。 <p>◎ 【府全体】<u>27百万円(150%)</u></p> <p>○ <u>出荷量9トン(3月見込み)(90%)</u></p> <p>× <u>みず菜、九条ねぎなどブランド京野菜等の年間出荷額 3.2億円(84%)</u> 【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者の高齢化に伴う周年栽培回転数及び黒大豆枝豆の生産面積・反収拡大の伸び悩み。 ・みず菜、九条ねぎの夏期高温時・冬期~春先の出荷量の低下。 <p>◎ <u>特A通算10回取得</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・良食味共励会の出品者数 <u>110</u> ・<u>22回発信</u> ・丹後米改良協会と連携して共励会を開催

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
		小項目	達成状況	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	<p>③「京力農場づくり」を推進し、ブランド京野菜等の競争力のある生産体制を強化</p> <p>ー健康志向により需要増傾向のトマト(丹後地域推進品目)出荷額の増 (年間出荷額 1.1億円)【新規】【23実績:1.04億円】</p> <p>ー生産者所得安定とブランド力強化に向けて、新たな流通形態である『予約相対取引』を推進 (みず菜出荷額 54百万円、九条ねぎ出荷額 15百万円)【新規】【23実績:みず菜49.6百万円、九条ねぎ13.9百万円】</p> <p>ー丹後の主力農産物の生産体制の強化 (みず菜 22.3ha、九条ねぎ 6.3ha、黒大豆枝豆 13.4ha、トマト 6.4ha 計48.4ha)【新規】 【23実績:みず菜 21.7ha、九条ねぎ 6.1ha、黒大豆枝豆 12.1ha、トマト 6.0ha】 (京たんご梨ブランド出荷率 25%)【23目標:25% → 実績:23%】</p>	○	○	<p>◎ トマト(丹後地域推進品目)の年間出荷額 1.14億円(104%)</p> <p>○ 予約相対取引 みず菜出荷額:46.2百万円、九条ねぎ出荷額:16.0百万円(90%)</p> <p>× みず菜17.2ha、九条ねぎ7.2ha、黒大豆枝豆10.2ha、トマト5.8ha 計40.4ha 【未達成の要因・理由】 ・高齢化に伴う生産者数の減少・規模縮小。</p> <p>◎ 京たんご梨ブランド出荷率 32%(128%)</p>
	<p>④丹後の主力農産物新規栽培者の拡大</p> <p>ー丹後地域特産物育成協議会における3カ年目標(H22~24)に基づき、各作物4名以上の新規栽培者を拡大 (みず菜4名、黒大豆枝豆4名、九条ネギ4名、小ギク4名) 【23目標:みず菜4名、黒大豆枝豆4名、九条ネギ4名、小ギク4名 → 実績:みず菜4名、黒大豆枝豆2名、九条ネギ11名、小ギク7名】</p>	◎	◎	<p>・みず菜4名(100%)</p> <p>・黒大豆枝豆6名(150%)</p> <p>・九条ネギ4名(100%)</p> <p>・小ギク4名(100%)</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	<p>⑤ 茶産地基盤確立のため優良茶園を整備</p> <p>— 新規植栽(2.7ha[総茶園面積47.3ha→50ha])【23目標:2.7ha→実績0ha】</p> <p>— 丹後産宇治茶産地の確立に向けた収益性向上(荒茶量×単価)(モデル茶園10a当たり粗収益額 20万円)【新規】【23実績:14万円/10a】</p>	×	×	<p>× 新規植栽0ha(0%) 【未達成の要因・理由】 新規植栽に向け関係者で調整したが最終的な合意に至らなかったため。</p> <p>◎ モデル茶園10a当たり粗収益額 38万円 (一番茶のてん茶+秋てん茶) (190%) 21万円 (一番茶の煎茶+刈直+二番茶のてん茶+秋てん茶) (105%)</p>
	<p>⑥ 国営農地でのタバコの品目転換</p> <p>— 葉たばこに代わる新たな導入品目の選定(実証ほの設置 4品目)【新規】</p> <p>— 収益性の高い品目(短形ゴボウ)の推進 (栽培面積拡大 1ha)【新規】</p>	◎	◎	<p>・ 4品目(ニンニク、カボチャ、ネギ、スイートコーン)について実証圃設置(100%)</p> <p>・ 拡大面積1.9ha(190%)(総面積2.5ha)</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
7 丹後の特色をいかした新たな食材の開発や食関連ビジネスを創出します。	①食関連ビジネスの拡大のため食品関連企業の参入を支援(1件以上)【新規】	◎	◎	食品関連企業と農家の共同出資による法人設立及び当該法人の加工施設整備を支援 1件(100%)	
	②丹後ビジネス支援会議(仮称)を設立し、多様な取引先とのビジネスを推進【新規】 ーバイヤーを招き地元企業等が販路開拓するための大商談会を開催 (丹後地域からの出展30団体、商談成立10件)【23目標:1回→実績1回、丹後地域からの出展12団体、商談成立4件】 ー流通業者の交流会(茶、薦池大納言)、ホテルでのフェアなどを通じて地域外への食の売り込みを推進(商談成立3件)【新規】		○	・12月20日「丹後・食の王国ビジネス連携推進会議」を設立し、「丹後のたからもの展」開催準備や「与謝野町ええもんうまいもん市」(3/1~3、イオン福知山店)への支援等の取り組みを実施。 ・11月14日に丹後あじわいの郷で京都「丹後・食の王国」食の商談会開催 出展19団体(63%)、商談成立11件(110%) ・茶→東京神楽坂等で和食カフェ等11店舗を展開する事業者と商談成立1件 薦池大納言→2事業者と商談成立2件 計3件(100%)	
	③丹後あじわいの郷に情報交換・事業者交流の場としてビジネスサロンを設置し、異業種交流(観環農商工連携)や6次産業化など農業経営の多角化を支援【新規】 ー異業種交流の取組(10連携体)【23目標:10連携体→実績:10連携体】 ー経営の多角化に取組む農業法人等(4経営体)【23目標:3経営体→実績:4経営体】※23年度は6次産業化のみ		○	◎	・7月11日、丹後あじわいの郷にビジネスサロンを設置。 ・異業種交流の取組支援13連携体(130%) きょうと農商工連携応援ファンドによる支援(6連携体) 元気な地域づくり応援ファンドによる支援(4連携体) 地域力再生プロジェクト支援事業による支援(3連携体) ・経営の多角化に取組む農業法人等の支援4経営体(100%) 企業的農業経営体づくり事業による支援(2経営体) 集落発展型農場づくり事業による支援(2経営体)
	④食関連の人材育成のため、府立海洋高校生が丹後の食材を活用した料理メニューを提供する「高校生レストラン」の開設を支援【新規】		◎	◎	・海洋生1dayレストランの開催を支援 10月26日、2月21日開催 売上 10月:200食・60,000円、2月:180食・65,000円
	⑤「織物」、「食」、「観光」など丹後の魅力満載の『京都・丹後のたからもの展(仮称)』(来秋阪神地域の大型商業施設で開催予定)の成功に向けて、地元でプレイベントを開催するなど礎づくりを進めます。【新規】		◎	◎	「丹後のたからもの展」 10月14日(日)~15日(月)に開催 ・会場 天橋立ワイナリー ・出展企業 〈染織〉8企業 〈食〉8企業 ・来場者数 681名 ・展示内容 3つのゾーンでシルクを楽しむ 「カジュアルな装い」「モダンなキモノ」「染織と食のおもてなし」

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
8 観光との連携、販路開拓やPR等の取り組みを推進します。	①高校生など次代を担う若者等の参画のもとで、ポスト国文祭事業「丹後・食の王国 食と文化の祭典(仮称)」を体験型イベントとして実施【新規】	◎		・10月21日に「丹後・食の王国 食と文化の祭典」を開催(来園者4,192名) <食関係> 出展46事業者、売上約230万円 網野高校生[企業連携した企画ドーナツ販売] スタンプラリー(丹後の特産品プレゼント)約1,000名参加 <文化関係> 文化ステージ参加団体8団体84名 峰山高校生参加(バンド演奏)
	②丹後の魅力ある「食」と連携し、高速道路のサービスエリアや由良川パーキングエリアにおいて観光PRを実施 (NEXCOと連携して、京都「丹後・食の王国」フェアをサービスエリアで実施 <u>3カ所・2シーズン</u>)【新規】	◎		京都「丹後・食の王国フェア」の実施 <u>3箇所 2シーズン</u> ○7/16~8/15 三木SA、西宮名塩SA、西紀SAの3箇所 ○1/12~2/11 三木SA、西宮名塩SA、西紀SAの3箇所 レストラン及びフードコートでの提供数 5,228品 3,643,540円、おみやげ品等物販コーナー 5,243,395円 由良川PAで「沿線特産市2012」を開催(2日間) 管内事業者 16事業者が出店。来場者数2日間で約3,800人
	③鹿・猪肉の安定供給を推進するため、市町と連携し、鹿・猪肉料理販売店舗数を増やし販路の拡大を支援(<u>提供 8店舗</u>)【新規】	×		<u>提供7店舗(88%)</u> 【未達成の要因・理由】 ・鹿肉料理講習会への参加は28店舗あったが、調理作業が大変な反面、新規メニューとして定着し好評を得られるかの不安感から、目標に至っていない。
	④新たに開発した「おみやげ品」をはじめ地域の商品のビジネスチャンスを創出し販路開拓を支援 -首都圏で開催の地方銀行フードセレクションへの出展等による販売促進を支援(<u>3回</u>)【23実績:1回】	○	◎	◎ 出展回数 <u>6回(200%)</u> 展示会、商談会等の参加支援 ○6/9、10 TANTANロングライドへ出展 ○7/4~5 近畿イオン会合同見本市に参加 (牧場プリンが、「私の推奨する商品」投票 第1位を獲得) ○7/10 首都圏百貨店との商談会に参加 ○10/5~8 「cool kyoto2012」出展 ○10/23~24 「地方銀行フードセレクション」出展 ○11/14 「食の大商談会」実施(丹後あじわいの郷) 商談成立 「地方銀行フードセレクション」では、管内の事業者3社が7社と商談成立。 新おみやげ品(「一刻干し」と「牧場プリン」)は3社、3カタログギフトとの商談取引を開始している。

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	<p>ー商工団体等と連携し、地域内の道の駅など販売施設とのビジネスマッチングを行い販路拡大を支援</p> <p>ー中国など海外での展示会出展や、フィリピン航空機内食採用に向けた売込みなど、販路開拓をめざした新たな取組を行う企業を支援</p>			<p>○ 11月14日に丹後あじわいの郷で開催の京都「丹後・食の王国」食の商談会に道の駅直売所運営の3事業者が参加、商談成立5件</p> <p>○ 海外の販路開拓をめざす事業者を支援 スイス村管理組合(フィリピンへの丹後パッケージツアー提案、販路拡大) 民谷織物、小石嘉織物(パリ開催のイベントに出展) 竹野酒造(中国向けホームページ作成) 京都日本海商事LLP(中国向けパンフレット作成)</p>
	⑤京都市内のホテルで丹後地域の食材による料理フェアを開催【23目標:1回→実績1回】		◎	<p>・11月7日~30日にグランドプリンス京都ホテルで地産地消フェアを開催(1回、100%) 売上:70食、245千円(レストランは連日満員で予約とれない状況)</p>
	⑥23年産「特A」獲得丹後産コシヒカリを愛称を含めPRしブランディングを推進 (消費者交流や府北部地域・大学連携機構等との連携によるPR活動広報 5件)【新規】【23実績:4件】		◎	<p>イメージキャラクター「こしたん」を活用したPR広報活動11件(220%)</p> <p>田植・稲刈体験ツアー3回、「TANTANONight」前日イベントで成美大学短期大学部と連携実施(6/9)、近畿イオン会合同見本市(7/4,5)、東京ガス主催+Gセミナー(7/12)、「丹後ウルトラマラソン」(9/16)、「食と文化の祭典」(10/21)、農林水産フェスティバル(12/1)、与謝野町ええもんうまいもん展(3/1~3)、丹後あじわいの郷春のマルシェ(3/17)</p>
	⑦丹後産茶の6次産業化推進による経営強化、知名度向上に向けたPR活動の展開 (売上高 300万円)【新規】 (飲食業者との新規取引 1件)【新規】		◎	<p>・売上高 366万円(122%) ・東京神楽坂等で和食カフェ等11店舗を展開する事業者と商談成立 1件(100%)</p>
	⑧インターネットを活用し丹後産品の魅力のPR、情報発信力を強化 (ウェブ販売サイトに「丹後・食の王国」サイトを開設)【新規】		○	<p>通販ウェブサイト「全国物産お取り寄せ」に4商品掲載、4月から「食の王国」単独バナーとして12商品商談の結果3商品が追加掲載予定</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
9 丹後あじわいの郷の年間来園者数 12万人を確保するとともに、京都 「丹後・食の王国」の拠点として機能 充実します。	①丹後地域の幅広い事業者との連携により京都 「丹後・食の王国」マルシェを開催し、丹後あじわ いの郷を「食」と「観光」が効果的に融合する拠点 として機能強化(再掲) (年間来園者数 12万人)【新規】【23実績: 107,832人】	○		丹後あじわいの郷入園者数 (109,122人、90.9%) 入園者数 109,122人 前年(107,832人)比 101.2% 内月例祭 25,160人 前年(22,385人)比112.4% マルシェを9月(入園者数3,726人)、3月(同3,339人)に月例祭と同時開催
	②丹後あじわいの郷に情報交換・事業者交流の 場としてビジネスサロンを設置し、異業種交流(観 環農商工連携)や6次産業化など農業経営の多角 化を支援【新規】(再掲) -異業種交流の取組 (10連携体)【23目標: 1 0連携体 → 実績: 10連携体】 -経営の多角化に取組む農業法人等(4経営 体)【23目標: 3経営体→実績: 4経営体】※23年度 は6次産業化のみ		◎	<ul style="list-style-type: none"> 異業種交流の取組支援13連携体 (130%) きょうと農商工連携応援ファンドによる支援 (6連携体) 元気な地域づくり応援ファンドによる支援(4連携体) 地域力再生プロジェクト支援事業による支援(3連携体) 経営の多角化に取組む農業法人等の支援4経営体 (100%) 企業的農業経営体づくり事業による支援(2経営体) 集落発展型農場づくり事業による支援(2経営体)
	③丹後の食材や郷土料理を活用した丹後らしい 特色あるメニュー「丹後あじわい食」を積極的に発 信 (取組に参加する事業者数 30事業者)【新規】 【23実績: 春の丹後ばらさし月間25事業者】		◎	<ul style="list-style-type: none"> 「丹後あじわい食満喫月間(9月30日~10月28日)」を52店舗の参加を得て開催 「丹後ばらさし食べ歩き(12月1日~7月21日)」を25店舗の参加を得て開催中

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
10 和牛振興基地をめざした牧場づくり (和牛生産基地である碓高原牧場における和牛子牛の生産拡大)を推進します。	①和牛受精卵(胚)のPR(供胚牛紹介)や受精卵移植未実施農家での利用を進め、受精卵の供給を図るとともに和牛妊娠牛譲渡を実施します。 (受精卵譲渡目標300個) 【23目標:300個→実績:152個】(和牛妊娠牛譲渡目標10頭)【23目標:10頭→実績:3頭】	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受精卵譲渡数233個 (77.7%) ・ 和牛妊娠牛譲渡数10頭 (100%) <p>【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国的に注目されている血統の優良雌牛から受精卵生産を行いPRしたが、生乳生産は増産傾向が続き、主な譲渡先である酪農家は、生乳確保のため和牛子牛の生産より乳牛の子牛の確保を優先しており、目標達成には至らなかった。
	②優良受精卵供給増のため優良和牛繁殖雌牛の導入と遺伝的能力の高い子牛の安定供給を図ります。 (優良和牛雌牛導入8頭以上) 【H23目標:8頭→実績:9頭】 (子牛出荷50頭、生産頭数55頭、妊娠頭数60頭) 【H23目標:子牛出荷50頭、生産頭数55頭、妊娠頭数60頭→実績:49頭、50頭、55頭】		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 優良和牛雌牛導入8頭 (100%) ・ 子牛出荷51頭 (102%) ・ 生産頭数61頭 (110.9%) ・ 妊娠頭数67頭 (111.7%)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
11 新たに就農者を30名、漁業就業者を35名確保するなど、担い手の確保育成等を支援します。	①新規就農者を育成するため農業法人の担い手インキュベーション機能の強化を支援 (新規就農希望者の研修を行う法人数 6法人) 【23目標:5法人→実績:5法人】	○	◎	・農業法人による新規就農者の研修を支援6法人(100%) 担い手づくりサポートセンター事業による支援(4法人) 農の雇用事業による支援(4法人)※重複2法人
	②集落型農業法人の経営安定を図り、京野菜部門の売上アップを支援 (京野菜部門の売上が増加した法人数2社)【23目標:2社 → 実績:2社】		◎	京野菜部門の売上が増加した法人数2社(100%) ・前年比102.5%1社、前年比142.1%1社
	③若手農業者の経営能力向上を支援 (経営能力セミナーの開催 2回)【23目標:2回 → 実績:4回】		◎	・セミナーの開催 2回(100%) 11月26日:農業機械メンテナンス講座～刈払機・トラクター編～ 2月26日:届けよう丹後のちから!「若い農業者と商工業者の集い」
	④国営開発農地への参入法人の支援 (法人との連絡会議 7回)【23実績:7回】 (技術濃密指導 10回)【23実績:9回】		◎	・法人との連絡会議 16回(229%) ・技術濃密指導 10回(100%)
	⑤新規就農希望者等の農業基礎知識習得 (農業基礎講座開催回数 7回)【23目標:7回 → 実績:7回】		◎	・農業基礎講座を7回開催(100%)
	⑥農林水産業を支える多様な担い手を確保育成 (新規就農者 30名)【23目標30名 → 実績:31名】		○	・新規就農者(28名、93%)
	⑦漁業就業研修の実施等により、定置網漁業、底びき網漁業等への漁業就業者を確保 35名(府全体)【新規】【23年実績35名】		◎	・漁業就業者数 40名(114%)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
12 野生鳥獣被害の半減を目指してシカを3,000頭捕獲するなど、有害鳥獣被害対策を推進します。	<p>①地域ぐるみで取り組む防除対策支援により、野生鳥獣の被害を26年度に半減(H21年:198百万円比)します。</p> <p>—シカ、イノシシなどの防除対策として広域防護柵の設置を支援するとともに、地域ぐるみの維持管理を定着させるための普及活動実施 (防護柵設置集落 60集落)【23目標:設置60箇所 → 実績:89箇所】</p> <p>—発信器を装着したサルの行動を把握し、群毎に1カ所重点追払い集落を設定。併せて1群については大量捕獲による個体数調整実施 (サル被害防除重点指導集落の設定 5集落)【新規】(群れの個体数調整 1群)【新規】</p> <p>—鳥獣を里に寄せ付けないための緩衝帯(バッファゾーン)の点検整備 (緩衝帯整備地区を訪問し点検整備 10箇所)【23目標:整備5箇所、13ha → 実績: 8箇所、16ha】</p>	◎	○	<p>◎ 一体型防護柵設置 7.6集落(127%)</p> <p>○ サル被害防除重点指導集落の設定 6集落(120%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮津市:大島(岩ヶ鼻)。電波受信器の配布、出没情報の収集。 ・京丹後市:丹後町谷内。サル出没情報収集。 ・伊根町:本庄(宇治及び上)、新井、大原。 サル監視員による情報収集と追い払い。 <p>× 群れの個体群捕獲 0群(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サル被害対策勉強会 1回 65人 <p>【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個体数調整については被害レベルや根拠資料を作成し専門家の意見を聴取する必要があるが、その準備が間に合わなかった(25年度実施予定)。 <p>◎ 点検10箇所(100%)</p> <p>宮津市(日置、田原)、京丹後市(袖志、新町、引土、和田野、国久)、伊根町(本庄上)、与謝野町(滝、金屋)</p>
	<p>②新規狩猟免許取得者を拡大し、有害鳥獣の安定的な捕獲体制を維持・強化</p> <p>—新規狩猟免許取得者を拡大し、有害鳥獣の安定的な捕獲体制を維持・強化 (新規免許取得者数 20名)【23目標: 20人 → 実績: 22】 (講習会開催 1回)【23目標: 1回 → 実績: 1回】</p>	○	×	<ul style="list-style-type: none"> ・新規免許取得者12人(60%) ・捕獲技術講習会1回(100%) (6/29:出席者110人:内無免許者42人) <p>【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の被害額の減少により危機感が薄らいだことにより新規取得者が減少した。 ・不特定多数への広報に終始し、免許取得者のいない地域に声かけを行う等集中的な働きかけが不足していた。

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
		小項目	小項目	
	<p>【主要目標】</p> <p>③シカの生息数削減のため捕獲の推進(狩猟・有害による捕獲頭数 シカ3,000頭)【新規】【23実績見込:2,430頭】</p>	◎		<p>・ニホンジカの捕獲頭数 (4月~3月 ニホンジカ捕獲頭数 <u>3000頭</u>)</p>
	<p>④有害鳥獣捕獲の支援</p> <p>—複数の猟友会の連携による広域捕獲の推進 (兵庫県と連携した広域捕獲 2回、丹後地域内一斉捕獲 2回) 【23目標:兵庫県連携広域捕獲 2回 → 実績:2回】【23目標:管内猟友会連携広域捕獲2回 → 実績:1回】</p>	◎		<p>・但馬・丹後広域捕獲協議会 捕獲実施(2回 100%) 10/21 与謝野町~但東町 3/17 京丹後市~豊岡市</p> <p>・丹後地域内一斉捕獲(2回 100%) 12/2 与謝郡支部猟友会 加悦奥 3/10 宮津支部猟友会 上宮津</p>
13 環境にやさしい農業を推進します。	<p>①地域をあげた環境にやさしい農業推進 (エコファーマー取得者数 <u>総数260人</u>) 【新規】(23実績 総数250人) (コウノトリも育む生物多様性フォーラム開催 1回)【新規】(23実績 0回) (コウノトリも育む生物多様性水稻展示ほ 1カ所)【新規】(23実績 0カ所)</p>	◎	◎	<p>・エコファーマー取得者数 総数累計286人(110%)</p> <p>・平成25年1月28日に生物多様性フォーラム開催(100%)</p> <p>・8カ所設置(800%)</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
		小項目		
14 新たな雇いを創出するため、新規求人者数7,000人を目指すとともに、求人・求職のマッチング機会を増強し、総合的な中小企業支援・サポート体制の整備を推進します。	<p>①商工会議所、商工会等との連携による中小企業者の経営課題や企業の特性に応じたサポートを行います。 (中小企業応援隊による事業所相談件数 延3,800回)【23目標延3,500回→実績延3,734回】</p>	◎		<p>(丹後管内の応援隊員 41名)</p> <p>事業所相談件数 <u>4,829件(127%)</u>【第3四半期】</p>
	<p>②各種支援策を活用して、新規創業やイノベーションを図る事業者の成長を支援します。 (支援事業採択件数 40件)【23目標20件 →実績31件】</p>	◎		<p>支援事業採択件数 <u>46件(115%)</u> ○きょうと元気な応援ファンド 採択 6件 ○販路開拓展開等補助事業 採択 7件 ○中国市場開拓支援事業 採択 2件 ○自家発電設備等導入支援事業 採択 3件 ○省エネ・節電対策事業補助金 採択 8件 ○京-V E R創出促進事業 採択 4件 ○設備投資支援事業 採択 16件 そのほか、中小企業応援隊が「知恵の経営」報告書を作成する事業者2社を伴走支援し、認証を受けた。</p>
	<p>③府や市町、労使が参画する「地域雇用創出活力会議」を設置して、オール丹後体制でソーシャルビジネスによる新たな雇用創出や丹後地域の実情に即した戦略的な雇用創出事業を展開します。【新規】</p> <p>—丹後地域の雇用・就業に係る課題を的確に捉え、その課題の解決につながる事業を企画、立案し、実施します。</p> <p>—介護福祉分野や観光産業等の求人と求職のミスマッチの解消を図るため、ハローワークや京都ジョブパーク北部サテライト等と連携し、就職面接会等を開催し、就業支援を行います。 (就職面接会の実施 3回)【23実績:3回】</p> <p>—事業所訪問を行い、新たな求人を開拓します。 (事業所訪問による求人開拓者数20人)【23実績:15人】</p>	○	◎	<p>◎ 9月10日 地域雇用創出活力会議を設置。会議において、次の事業を行うことを決定。 ○「首都圏等で丹後農産物の販路拡大事業」事業開始(10月~) ・現在、8店舗において販売 ○「丹後の地域企業の魅力発信事業」事業開始(11月~) ・京阪神の大学等を直接訪問(70校) ・事業開始後における丹後Uターンセンターの新規(学生)登録者数(48人)(前年同期:22人) 緊急雇用対策事業(68事業)による新規雇用者数 計179名</p> <p>◎ 就職面接会の実施 <u>4回(133%)</u> 来所者数 340名、うち就職(内定)者数 15名 ○福祉職場就職フェアたんご2012(7/8) ○たんご就職フェア(8/8) ○就職フェアin京丹後(10/23) ○たんご就職面接会(3/6)</p> <p>◎ 事業所訪問による求人開拓者数30人(150%)</p>
	<p>④丹後Uターンセンターにおいて、U・Iターン就職を支援します。 (情報提供件数 3,600件)【23目標2,000件 →実績:3,492件】 (U・Iターン就職者数 75人)【23目標:50人 →実績:71人】</p>	◎		<p>情報提供件数 <u>3,755件(104%)</u></p> <p>U・Iターン就職者数 <u>75人(100%)</u></p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	<p>⑤介護・福祉人材確保対策を推進します。</p> <p>ー京都ジョブパーク北部サテライトと連携した即戦力となる新規福祉人材の養成、就職セミナー、施設見学会の開催による介護・福祉人材の確保や、小・中高生等に対し福祉職場への理解を促進する取組による将来の福祉の担い手の育成</p> <p>ー人材育成・定着システム導入促進事業を活用して、介護・福祉事業所の主体的なキャリアアップ等人材定着のための取組を支援</p>		○	<p>福祉職場就職フェア(1回、37人参加)</p> <p>福祉職場見学ツアー(2回合計27人参加)、就活学生福祉職場体験(1回、1人参加)</p> <p>小中学校生に福祉教育や福祉職場体験を行う次世代担い手育成事業(大宮第三小学校7人、加悦中学校73人参加)</p> <p>研修に対する補助 3件 【23年度実績3件】</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
15 「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設の有効活用を推進します。	①丹後機業の後継者を10人以上育成(新規就労者及び勤続10年以内の従業員を対象)【23目標:10人以上→実績:19人】	◎	◎	丹後機業の後継者を10人育成(100%) ①ひとづくりコース ・商品企画コース(後継者4人参加) ・製織準備コース(後継者3人参加) ・繊維基礎コース(後継者4人参加) ・織機調整(初級)コース(後継者2人参加) ・織機調整(中級)コース(後継者2人参加) ・織機調整(上級)コース(後継者2人参加) ・意匠図案コース(後継者2人参加) ②ものづくりコース ・新商品コース(後継者2人参加)
	②機械金属業の試作・設計・開発力を兼ね備えた高度機械加工技術者を20人以上養成し試作開発を支援(中堅技術者を対象)【23目標:15人以上→実績:24人】		◎	高度機械加工技術者を26人養成(130.0%) ・3軸マシニングセンタ 3人 ・ワイヤ放電加工機 5人 ・3次元CAM 4人 ・3次元CAD 4人 ・NC旋盤 10人
	③織物、機械金属の技術相談を通じた在職者の人材育成 延べ5,000人【23目標:延べ5,000人→実績:4,878人】		○	織物、機械金属の技術相談を通じた在職者の人材育成 延べ4,765人(95.3%) ・織物関連 延べ2,982人 ・化学関連 延べ1,161人 ・機械金属関連 延べ622人
	④(公財)京都産業21や業界団体と連携し、さらに企業ニーズをきめ細かく把握しながら各種研修会、講習会を実施 受講者延べ3,500人以上【23目標:延べ3,500人以上→実績:延べ2,329人】		×	各種研修会、講習会受講者 延べ3,049人(87.1%)(緊急雇用以外2,297人 緊急雇用関係752人) ・織物関連 延べ282人 ・化学関連 延べ14人 ・機械金属関連 延べ1,436人 ・経営関係研修等 延べ565人 ・雇用維持のための教育訓練 延べ752人 未達成理由:前年度からは増加したものの、変化する厳しい経営環境や企業ニーズ、技術ニーズ(開催曜日や時間帯、企画の工夫等)を十分に反映できていなかったため

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	<p>⑤技能検定のための受験対策講座を10回開催 【23目標:10回→実績:9回】</p>	○		<p>技能検定受験対策講座を9回開催(90%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半自動溶接技能者(4日) ・金属熱処理(3日) ・機械加工(3日)開催 ・空気圧装置組立(2日) ・機械検査(1日) ・油圧装置組立(2日) ・機械系保全講座(2日) ・QC検定(2級)受験対策講座(2日) ・TIG溶接技術講習会(4日間)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
		小項目	小項目	
16 丹後織物のブランド力の向上とビジネスモデルを推進します。	<p>①丹後ブランドの新たな展開を図るためのものづくり支援と企業育成 - 新規企業3企業を含めた33企業以上で、丹後オリジナルの和・洋装素材による新商品開発を実施 【23目標:5グループ30企業以上→実績:6グループ実数30企業】</p>	◎	◎	<p>新規12企業を含めた33企業(100%)で実施 ①5グループ10企業(新規3企業)で、デザイナーなどとの協働による、和・洋装素材や生活関連商品の新商品、新分野商品の開発 ②専門家の講師による商品開発・企画を支援する研修の実施 ・白生地コンシェルジュ養成講座 32企業参加(新規11企業) 全5回実施 延べ73企業参加</p>
	<p>②丹後ブランドの販路拡大とビジネスモデル構築に向けた、大消費地等での展示商談会を16回以上開催 【23目標:展示商談会10回→実績:16回】</p>	◎	◎	<p>展示商談会を19回開催(118.7%) ①丹後テキスタイルマルシェ ・4月29日 神戸市 ・7月23日 エスモード大阪校 ・10月10日 エスモード大阪校 ・3月20~27日 うめだ阪急 ②丹後ショール展(TANGO+) ・6月6~19日 高島屋京都店 ・9月12~10月2日 高島屋全国6店 ・3月6~12日 鶴屋(熊本市) ③丹後シルク・J-TEX展 ・9月3~7日 パリ ・1月28日~2月1日 パリ ④丹後の職人展 ・10月3~29日 高島屋京都店 ・11月28~12月4日 高島屋日本橋店 ・1月2~8日 高島屋大阪店 ⑤新装大橋・ちょい遊び展 ・10月12~13日 スタジアムプレイス青山 ⑥松屋・日本の職人展 ・10月16~22日 松屋銀座店 ⑦銀座ファッションウィーク ・10月17~23日 松屋銀座店 ⑧楽居布「丹後シルク」展 ・10月17~23日 日本橋三越 ・10月24~11月20日 うめだ阪急 ・11月22~27日 松山リブアート ⑨丹後に住まう・染めと織りの仕事 ・1月19~22日 松屋銀座店</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
		小項目	小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	<p>③「織物」、「食」、「観光」など丹後の魅力満載の『京都・丹後のたからもの展(仮称)』(来秋阪神地域の大型商業施設で開催予定)の成功に向けて、地元でイベントを開催するなど礎づくりを進めます。【新規】(再掲)</p>	◎		<p>「丹後のたからもの展」 10月14日(日)~15日(月)に開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 天橋立ワイナリー ・出展企業 <染織> 8企業 <食> 8企業 ・来場者数 681名 ・展示内容 3つのゾーンでシルクを楽しむ 「カジュアルな装い」「モダンなキモノ」「染織と食のおもてなし」

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
17 ジオパークへの誘客200万人を目指して、日本海観光プロジェクトや丹後・食の王国プロジェクトと連携し、世界ジオパークネットワーク「山陰海岸ジオパーク」を丹後地域の新たな魅力として発信します。	①散策ルートの設定やジオサイトの案内看板整備をはじめ、関係機関との連携のもと、環境教育旅行の誘致やKTRを活用した観光ツアーなど、ジオパークへの誘客を推進(ジオパークへの誘客200万人)(再掲)	○	○	○【散策ルート設定】3コース作成(立岩、琴引浜、かぶと山) ○【ジオサイト案内看板整備】拠点施設であるてんきてんき丹後の案内板を整備 ×【環境教育旅行の誘致】琴引浜を中心に誘致活動に向けた地元調整等を実施するも、誘致活動までには至らなかった。 ○【KTRを活用した観光ツアー】10/20ジオディスカバリー運行(参加者85人) 【その他誘客推進】 ・管内イベントでのPR(丹後あじわいの郷月例祭、はだしのコンサート等) ・6/23山陰海岸ジオパーク京都駅前キャンペーン(アンケート回答者200人) ・7/21山陰海岸ジオパークフォーラム(丹後あじわいの郷:参加者100人) ・7~1月山陰海岸ジオパークスタンプラリー(参加者423人)	
	②国内外のジオパークや大学等の研究機関との交流を推進し、ジオパークの資源を活用し「丹後・食の王国プロジェクト」と連携した新たなビジネスモデルを構築			○	11/2~4第3回日本ジオパーク全国大会(室戸大会)に参加し、他のジオパークとの交流を深めるとともに、てんきてんき丹後の施設リニューアルを機に、京丹後市商工会と連携し、専門家指導による新たな食事メニューを開発(12月~3月)3月から開発メニューの一つである「へしこのおにぎり」をてんきてんき丹後で販売
	③ジオパークの効果的な活用方法等について検討する地域連携による協議体を構築し、ジオサイトの維持管理やエコツアーの実施など、地域団体や住民が主体となった取組を推進			○	京丹後市ジオパークネットワーク推進会において、関係団体、行政が一体となってジオパークの活用方法を検討。また、大成古墳遊歩道の草刈等ジオサイトの維持管理を実施したほか、ジオサイトの遊覧船巡りやジオトレッキング等地域団体や住民が主体となった取組を実施 ・7/29遊漁船でジオパークスポット巡り&定置網体験 ・5月ジオトレッキング開催(2回:計10人) ・7月ジオトレッキング開催(2回:計28人) ・10月ガイド交流会開催(参加者31人)
	④ジオパーク内の公園施設の整備(国立・国定公園内の休憩施設等の整備推進) -「散策モデルコースの整備」(近畿自然歩道(夕日ヶ浦)の休憩施設的设计着手、近畿自然歩道(立岩付近)の遊歩道整備着手等)			◎	・夕日ヶ浦工区は設計着手 ・立岩付近は遊歩道整備工事着手

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
18 天橋立の世界文化遺産をめざした取組と阿蘇海等の閉鎖性水域の環境改善を推進します。	①世界遺産条約締結40周年記念会議等の機会を活用した積極的なPR活動の展開	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産条約採択40周年記念最終会合開催に合わせ、外国語によるパンフレットやDVDを作成、配布(国立京都国際会館)(H24.11.6~8) ・住民の意識向上等を目的としたシンポジウムを開催(北野屋(宮津市))(H25.3.16) ・「天橋立を世界遺産にする会」会員の積極的な勧誘(H25.3現在 4,486人(目標:1万人)) 	
	②天橋立の海岸部の浸食対策を図り、美しい海岸線を保全(サンドバイパス・サンドリサイクル工法)(V=4500m ³)		◎	・保全実施(V=5,200m ³)	
	③阿蘇海の環境改善に資するシーブルー事業[浅い海底を覆砂]の推進(面積4,500m ²)[23目標4,500m ² →実績6,700m ²]		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・覆砂実施(面積4,400m²) 事業面積35haの内22.7ha実施 ・底生生物(水深3~4m)種類数 (H6)10種類 → (H24)25種類以上に増加
	④行政と地域が一体となった松並木保全や海岸の清掃(天橋立まもり隊などの活動延べ人数4,000人)[23目標:4,000人→実績:3,974人]		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のべ人数 4,251人 (4/8 一人一坪大作戦 2,000人、12/9 迎春天橋立一斉清掃 900人、天橋立まもり隊 1,351人)
	⑤阿蘇海等の閉鎖性水域の環境改善(アマモ場造成技術の開発、アサリ養殖の実証試験と実用化)		◎	◎	<p>アマモ場造成技術開発のデータを収集できた。アマモ場再生の取り組みを地元へ普及するため、開発した技術を海洋高校に技術移転中。 アサリ垂下養殖実証試験により天然採苗種苗による大型アサリの育成技術を開発した。 試験の成果を季報第105号「アサリとアマモを用いた阿蘇海の環境改善」に取りまとめ、関係機関等に配布した。</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
19 森林の公益的機能確保と府民ぐるみの取組を推進します。	<p>①多くの府民の参加を得るための講演会等を開催し、地域の森林を地域全体で守り育てるモデルフォレスト運動の取組を推進します。 (参加人員 1,000人)【新規】(推進地区 7地区(海岸線の整備3地区(掛津、箱石、袖志)、人工林の整備1地区(大江山)、竹林拡大防止1地区(男山)、広葉樹の整備1地区(大江山)、地域の銘木保全1地区(太鼓山))【23目標6地区→実績5地区)</p>	○	○	<p>・参加人員914人(91%)：推進地区7地区(100%) 7地区において、海岸線の再生・保全、人工林の整備、竹林拡大防止、広葉樹の森整備活動を実施 掛津(松くい虫被害木除去、マツ播種、植樹)、箱石(マツ植樹、下刈り)、遊・三津(松くい虫被害木除去)、大江山(人工林；雪起こし・枝打ち、下刈り、広葉樹；雪起こし、下刈り、植樹)2箇所、男山(竹林整備、植樹、講演会)、太鼓山：(下刈り等)</p>
20 丹後の優れた自然環境や生活環境を守り、安心して生活できる地域づくりを進めます。	<p>①漂着ごみの回収・適正処理を実施し、良好な海水浴場及び景勝地である海岸地域を保全 (10箇所以上、管内)【23目標：10箇所→23実績：16箇所】 —海岸及び河川流域の不法投棄防止パトロールを実施</p>	○	◎	<p>・漂着ごみの回収、処理を23箇所で実施。不法投棄等監視指導員による海岸、河川他の監視/パトロールの実施</p>
	<p>②市町及び保健所広報誌での不法投棄防止啓発を積極的に行うとともに、監視パトロールでの早期発見、迅速かつ厳正な対処に努め、産業廃棄物の不法投棄・不適正焼却・不適正処理を根絶します。</p>	○	○	<p>・市町広報誌及び丹後保健所だよりで「不法投棄防止」記事を掲載(計11回掲載)、不法投棄等特別対策丹後広域機動班会議及び管内/パトロールを1回実施、不法投棄等監視指導員により不法投棄等の早期発見、早期対応を実施。</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
21 ポスト国文祭関連事業への総参加者数3万人を目指し、国民文化祭で育んだ絆を更に強く結び、丹後が誇る「食」と「文化」を次代へつなぎます。	①「文化振興プラットフォーム」を形成し、府民グループや文化関係団体等の交流・連携を図り、丹後文化会館を拠点とする新たな活動や発表の機会を創出	○	○	7月に「文化振興プラットフォーム」を設置し、文化振興団体と行政との交流を深め、意見交換等を実施。団体からは「食と文化の祭典(10/21)」での発表の場を望む声が多く、祭典において文化ステージを設置することとなった。また、京都市内のNPOと京丹後市による丹後小町踊り子隊の創設をコーディネートするなど、丹後の和装文化と新しく開発する踊りを融合した文化活動を推進した。
	②高校生など次代を担う若者等の参画のもとで、ポスト国文祭事業「丹後・食の王国 食と文化の祭典(仮称)」を体験型イベントとして実施(再掲)		◎	・10月21日に「丹後・食の王国 食と文化の祭典」を開催(来園者4,192名) <食関係> 出展46事業者、売上約230万円 網野高校生[企業連携した企画ドーナツ販売] スタンプラリー(丹後の特産品プレゼント)約1,000名参加 <文化関係> 文化ステージ参加団体8団体(83名) 峰山高校生参加(バンド演奏)
	③市町や各種団体が行う伝統行事や文化関連イベント等をポスト国文祭関連事業と位置付け、「丹後文化絵巻」として一体的に広報するなど開催を支援(関連イベントの総参加者:30,000人) 【新規】		◎	9/25「丹後 食と文化のイベント絵巻」10,000部作成 ・掲載した関連イベント参加者:89,696人 ・配布先は、管内5,550部、京都銀行・京阪神商業施設等管外4,450部 ・フェイスブックを活用した広報も併せて実施中(いいね!62人)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
22 まちの仕事人によるコーディネートや地域主導型公共事業等を活用し、地域活動団体をはじめとする住民や大学との協働体制のもとで、新たな丹後地域を創造します。	①地域住民や市町村等の地域のまちづくり提案の実現を図るため、まちの仕事人によるコーディネートや地域主導型公共事業、事業協定型事業等を活用し、府民協働によるまちづくりを推進(事業地域 5地域)【新規】	○	◎	【まちの仕事人によるコーディネート】 ・1地域(「宮津マルシェ」全体構想立案と浜町地区再開発用地の利活用検討支援) 【地域主導型関係】 ・1件採択(立岩周辺整備 広瀬橋歩道橋) 【地域力再生(公共空間活用推進事業)】 ・3地域(大手川、上世屋、小西川) 計5地域
	②地域に密着した身近な安心・安全の向上を図るため、府民公募型安心・安全整備事業を推進		○	6月末受付終了(土木関係提案件数:385件) 9/27 第2回審査会(251件審議)審査終了 10/10 提案者あて回答 順次工事実施中、一部箇所工事完了
	③協働コーディネーター等による団体間連携や地域力再生プロジェクト支援事業による支援等を促進し、地域力再生団体の活動基盤を強化(支援団体数 延べ150団体)【23年度 102団体】		○	支援団体数 延べ144団体(96%) ・地域力再生プロジェクト支援事業交付金活用団体(67団体) ・協働コーディネーターによる相談支援・情報収集(70団体) ・プロモーション動画制作団体(7団体)
	④京都府北部地域・大学連携機構が取り組むバリアフリー観光や自転車を活用したエコ観光、地域コトおこし実践者講座等を協働して進めていきます。		○	バリアフリー観光や自転車を活用したエコ観光等を京都府北部地域・大学連携機構や関係市町と協働して事業を実施 バリアフリー観光(おもてなし研修会15名参加、モニターツアー24名参加、学生によるバリアフリーマップ作成等) エコ観光(モニターツアー31名参加、観光情報発信ITセミナー28名参加、ソーラーパネル設置(セントラーレホテル)等) 地域コトおこし(6名受講(府全体で28名)、グループワーク6回、スキルアップ講座1回、その他全体研修等)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
23 里力再生計画の実現に向けた活動を支援します。	①里力再生計画を策定し、生活環境基盤の整備や地域特産物の開発などの取り組みを行う地区数 (14地区[宮津市世屋、日ヶ谷、上宮津、日置、京丹後市大宮町五十河、丹後町宇川、久美浜町神野、弥栄町野間、伊根町本庄・筒川、与謝野町滝・金屋、24年度新規は京丹後市(公募2地区)、与謝野町桑飼、伊根町朝妻])【23目標:10地区 → 実績:10地区】	○	○	過疎高齢化集落の課題解決のため13地区(93%)で支援事業を実施特産品づくりや加工品販売などに取り組む(与謝野町桑飼については、地域連携組織の設立を検討中。)	
	②高齢化の進む地域で、市町や社会福祉協議会等と連携して、セーフティネットとしての独居老人の見守りなどの健康福祉活動を支援 (3地区)【23目標:2地区 → 実績:3地区】			◎	日ヶ谷の高齢者を対象とした福祉バスの安定した運営を支援、神野地区の独居老人宅の見守りについては「神野見守りたい」を結成、野間地区で高齢者の交通手段の確保のための福祉タクシーを実施。【3地区(100%)】
	③過疎地域の定住対策として、共に育む「命の里」事業セカンドステージで取り組む所得の向上、雇用の創出に繋がる特産品販売や都市農村交流などの農村ビジネスを支援(5地区)【新規】			◎	世屋、日ヶ谷、宇川、滝金屋地区で特産品づくりや加工品販売を拡大実施。五十河地区では新たな農村ビジネスとして古民家を利用したビジネス研修ツアーを実施。【5地区(100%)】
	④消防署からの遠隔地域で、消防団や市町と連携して、災害時の救助や傷病者などへの救急救助体制を確立する『ふるさとレスキュー』の取組を支援(2地区)【新規】			◎	下宇川地区、野間地区で実施。【2地区(100%)】
24 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向けた活動を支援します。	①人と資源を最大限に活用した地域オリジナルの「一村一業活動」を展開する明日の「京都村」づくりの取り組みを支援(2地区)【新規】	×	×	取組地区1地区(50%) 与謝野町温江地区を事業認定 【未達成の要因・理由】 ・京丹後市で1地区要望があり調整に努めたが合意に至らなかったため、実施できなかった。	

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
25 市町や関係機関と連携した地域住民の活動支援等により、KTR年間利用者数210万人を確保します。	①「地域版チームKTR」の提案や北部地域総合公共交通検討会の議論を踏まえて、丹後の食材による駅弁や駅の愛称募集をはじめ、鉄道ファンを対象としたイベントなどを実施	×	○	<ul style="list-style-type: none"> ・H25.4.14の観光型リニューアル車両導入に合わせて販売を行うオリジナル駅弁開発中(H25.3.1選定審査会、H25.3.17モニター販売・PR) ・与謝野町(野田川駅)、舞鶴市(丹後神崎、東雲、四所駅)が、KTR駅の愛称募集を実施・選考中。(最終はKTR取締役会において決定) ・KTR野田川駅にて「KTRファン感謝デー」を実施(H24.8.1、参加者1,500人) ・鳥取県、兵庫県、京都府の3府県により、山陰海岸ジオパークエリアを結ぶ貸切イベント列車「ジオパークディスカバリー」を運行(参加者85人)し、車内では郷土食「丹後ばら寿司」の駅弁を提供(H24.10.20~21) ・福知山市において「住民参加型シンポジウム」を開催し、沿線高校生(宮津高校、海洋高校、網野高校、大江高校)による取組発表等を実施(H25.2.23、参加者350人)
	②観光地としての「おもてなし」の心をもって、KTR花の鉄道づくりと連携した花壇整備や地域性を出した魅力ある駅舎づくりなど地域一体となった取組を実施(整備支援 3駅)		○	<ul style="list-style-type: none"> ・KTRフラワーオーナー制度による地域団体や住民主体による駅での花壇整備等への取組支援(福知山駅、宮津駅、天橋立駅、栗田駅、野田川駅、岩滝口駅、峰山駅、甲山駅、丹後神野駅、久美浜駅、丹後大宮駅、宮津駅南西法面)【12駅】 ・KTR栗田駅に海洋高校の生徒の企画により、地域に生息する魚を展示する水槽を設置し、駅ナカ水族館「魚魚駅舎(ととステーション)」をオープン(H24.11.20~) ・地元住民とKTR利用促進協議会が協力して、丹後由良駅に「名所案内看板」を設置(H25.2.6)。年度内に6駅設置予定 ・宮津高校の建築科生徒が、波の形をイメージした手作りの木製ベンチ10脚をKTR宮津駅に寄贈・設置(H25.2.20)
	③KTRを支える沿線市町と連携して、サポーターズクラブ会員、フラワーオーナー会員、トレインオーナー年間10,000人を獲得 【23実績:サポーターズクラブ2,510人、トレインオーナー1,829人、フラワーオーナー2,974人 計7,313人】		×	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターズクラブ会員 2,718人 ・トレインオーナー 1,829人(H23以降、現在募集なし) ・フラワーオーナー 3,349人 計 7,896人 <p>【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な勧誘活動の結果、特にサポーターズクラブ会員は3年間連続で前年実績を上回ることができたが、目標数には至らなかった。 <p>(主な勧誘活動内容)</p> <p>KTRの魅力向上の取組(ファン感謝デー、「ヤマト」ラッピング列車、駅前キャンペーンなど)、沿線市町と連携し、市町の職員はもとより、各イベントにおいてもKTRブースを設け、会員の勧誘に努めた。</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
26 地域の保健医療体制の整備を支援します。	①丹後地域保健医療協議会の開催や事例研究等を進め、地域の医療、福祉関係者間の効果的な連携体制を構築	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・丹後地域保健医療協議会を4回開催、次期保健医療計画丹後地域版を策定 ・退院支援、退院調整の推進のために、地区医師会、病院地域医療連携室、訪問看護、ケアマネ等による連携推進部会を2回、新たに病院での退院支援に係る研修会2回開催(合計229人参加) ・医療・介護・福祉の顔の見える関係づくりシンポジウムを開催(68人参加)
	②地域医療再生基金を活用した診療所等の医療機器の高度化、病院の共同利用機器の整備等により、地域の医療体制の充実を支援		○	<ul style="list-style-type: none"> 丹後地域医療特別整備費の全メニュー執行 ・診療所設備高度化事業: 24診療所 ・病院共同利用医療機器整備事業: 4病院 ・高度医療研修等キャリア形成支援事業: 2病院 ・病院間搬送ネットワーク事業: 1病院 ・共同利用院内保育所整備事業: 1病院

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
		小項目	小項目	
27 府立与謝の海病院の京都府立医科大学の附属化を推進します。	①丹後医療圏における一層の医療の充実と、丹後の基幹病院である京都府立与謝の海病院の機能の充実を図るため、平成25年4月に京都府立医科大学附属病院として開設します。【新規】	◎	◎	平成25年4月1日、京都府公立大学法人 京都府立医科大学附属北部医療センターとして開設
28 府立与謝の海病院の計画的な運営に取り組み、さらに府民から信頼される病院づくりを推進します。	①「府立病院3箇年運営目標」(H22~H24)に基づき、与謝の海病院では、丹後医療圏における急性期医療や高度医療の拠点施設として専門医療体制の充実を図るとともに、地域医療支援病院として、更なる地域医療機関に対する貢献を目指します。	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・外科准教授を副院長で指導医として迎え、専門医療体制を充実 ・地域医療機関へ診療支援を実施(医師派遣) 23年度実績 277回、 本年度見込み 463回
	②丹後医療圏における急性期医療や高度医療の拠点施設として、地域住民の多様な医療需要に対応できるよう積極的に取り組むとともに、丹後医療圏の地域医療支援病院として、地域の病院・診療所等と連携し、圏域全体の医療基盤の充実を図るために、診療支援や共同利用型電子カルテを活用した医療機器等の地域共同利用を積極的に行います。 (地域医療機関との連携強化による紹介率の向上 80%) 【23目標:80%→実績77%】 (地域の医療機関への診療機器の共同利用の推進 1,100件) 【23目標:1,000件→実績980件】		○	紹介率 <u>76.0%</u> (95%) 診療機器の共同利用 <u>1,306</u> 件 ・主な機器の件数 CT 359件、 MRI 534件、 胃カメラ 224件
	③病院設置の経営戦略会議において毎月の患者動向を分析し、良質な医療サービス提供体制の方策、地域医療機関との連携・協働のあり方、効果的な病院経営、地域のニーズに対応した医療の提供に取り組み、病院の収入不足を補う一般会計からの繰入減少に努めます。 (経常収支比率 96.6%) 【23目標:94.5%→実績94.4%】 (病床利用率 90.6%) 【23目標 87.6%→実績86.1%】		○	経常収支比率 <u>95.6%</u> (99%) 病床利用率 <u>82.6%</u> (91.2%)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況																																				
		小項目	小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)																																				
29 がん検診の受診率50%を目指すなど、「たんご健康長寿日本一」を推進します。	<p>①がんの予防と早期発見・早期治療を進めるために、市町が実施する胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診の受診率50%を目標に、受診率の低い市町の受診率を30%以上に向上させます。</p> <p>ー検診受診率の低い市町を重点的に、キャンペーン、出前講座等による啓発を実施(目標 5回)するとともに、当該市町に対し地域へ出向いての未受診者への再通知等きめ細かい受診勧奨を行うよう支援。</p> <p>ー「がん対策推進部会」の参画団体や地域職域団体(企業等)と協働し、健康フォーラムや受動喫煙防止等がん予防の啓発、健康出前等にての府民参加型の啓発を強化し、検診受診行動に向けた気運を醸成します。(目標 健康出前等 10団体)</p> <p>ー「健康だより」を発行し、がん予防等の啓発を実施します。(年3回発行)</p>	×	×	<p>・24年度 管内市町の受診率(%)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">胃がん</th> <th style="text-align: center;">肺がん</th> <th style="text-align: center;">大腸がん</th> <th style="text-align: center;">乳がん</th> <th style="text-align: center;">子宮がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮津市</td> <td style="text-align: center;">18.0</td> <td style="text-align: center;">32.4</td> <td style="text-align: center;">27.4</td> <td style="text-align: center;">33.7</td> <td style="text-align: center;">27.0</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td style="text-align: center;">26.9</td> <td style="text-align: center;">44.8</td> <td style="text-align: center;">41.9</td> <td style="text-align: center;">46.7</td> <td style="text-align: center;">44.6</td> </tr> <tr> <td>伊根町</td> <td style="text-align: center;">26.6</td> <td style="text-align: center;">43.3</td> <td style="text-align: center;">37.9</td> <td style="text-align: center;">37.2</td> <td style="text-align: center;">29.5</td> </tr> <tr> <td>与謝野町</td> <td style="text-align: center;">26.9</td> <td style="text-align: center;">49.6</td> <td style="text-align: center;">46.1</td> <td style="text-align: center;">47.8</td> <td style="text-align: center;">51.2</td> </tr> <tr> <td>府平均(H23)</td> <td style="text-align: center;">5.6</td> <td style="text-align: center;">11.7</td> <td style="text-align: center;">13.8</td> <td style="text-align: center;">19.5</td> <td style="text-align: center;">20.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆受診率目標50%…未達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市、与謝野町は胃がん検診を除き、他4つのがん健診は40%以上 ・京丹後市 胃がん、肺がん、大腸がん受診者増 ・与謝野町 乳がん、大腸がん 受診者増 <p>◆受診率目標30%…半数以上の検診項目で達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮津市、伊根町はすべてのがん検診受診率増 ・宮津市 肺がん、乳がん目標達成 ・伊根町 肺がん、大腸がん、乳がん目標達成 <p>・受診率の低い市(宮津市)での受診キャンペーン等啓発9回実施</p> <p>・その他地域の啓発 15団体</p> <p>・健康だより3回発行</p> <p>【未達成の要因・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内全市町で休日検診も含めて高い受診率を保っているが、30%までには及ばなかった。 		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	宮津市	18.0	32.4	27.4	33.7	27.0	京丹後市	26.9	44.8	41.9	46.7	44.6	伊根町	26.6	43.3	37.9	37.2	29.5	与謝野町	26.9	49.6	46.1	47.8	51.2	府平均(H23)	5.6	11.7	13.8	19.5	20.2
	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん																																			
宮津市	18.0	32.4	27.4	33.7	27.0																																			
京丹後市	26.9	44.8	41.9	46.7	44.6																																			
伊根町	26.6	43.3	37.9	37.2	29.5																																			
与謝野町	26.9	49.6	46.1	47.8	51.2																																			
府平均(H23)	5.6	11.7	13.8	19.5	20.2																																			

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	<p>◎住み慣れた地域でいきいきと暮らしていくための地域リハビリテーションの充実強化を進めます。</p> <p>－宮津与謝地域での地域リハビリテーション支援体制の強化に向け、地域包括支援センター等との連携を強化するとともに、地域課題に応じた検討会等を開催し、体制づくりへの支援を行います。(介護支援専門員等からの相談ケース 目標25件、関係者の検討会4回)</p> <p>－丹後地域のリハビリテーションセンターの自立的かつ円滑な活動に向け、圏域連絡会の開催やセンター内会議への参画、協働事業を実施し、活動を支援します。(圏域連絡会1回、会議への参画6回、協働事業1回)</p> <p>－地域リハビリテーション支援センターと連携しながら、地域リハビリや介護に従事する職員への対応力の向上を目指します。(研修会3回)</p>		◎	<p>・宮津与謝地域の体制支援:相談ケース28件、関係者検討会10回</p> <p>・圏域連絡会議1回、センター内会議への参画12回、協働事業1回、研修会6回、地域包括支援センター連絡会での研修6回</p> <p>・管内地域セラピスト連絡会(管内施設のOT、PT、STの情報共有、連携の場)の立ち上げ</p>

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
30 食品の安心安全の取組を推進し、 府民の健康を守ります。	①食中毒予防等のため府内に流通する食品の検査を行い、府民の健康被害を未然に防止します。 ・残留農薬、細菌検査に加え新たに放射性物質検査を重点的に実施。 (府全体750検体(うち丹後80検体分担(放射性物質検査16検体を含む))【23目標:府全体750検体(うち丹後103検体分担)→23実績:府全体750検体(うち丹後103検体分担)、放射性物質検査未実施】)	◎	◎	80検体(放射性物質16検体を含む)を検査
	②合同食品表示パトロールにより、適正な食品表示と安全な食品提供を指導します。 (立入検査件数 30件)【23目標:30件→実績:30件】		◎	・農林商工部と30件立入検査を実施
31 家畜伝染病防疫対策を徹底し、府民生活の安心安全を高い水準で確保します。	①農家の飼養衛生管理状況の点検・指導を徹底し、農家の飼養衛生管理水準を向上させ、家畜伝染病を未然に防止 (偶蹄類飼養農家(37戸)飼養衛生管理指導年1回)【23年目標:1回→実績:1回】 (養鶏農家(千羽以上6戸)飼養衛生管理指導年4回)【23年目標:4回→実績:4回】 (自家用家きん飼養者(千羽未満117戸)飼養衛生管理指導1回)【23年度目標:全飼養者1回→実績:全飼養者1回】	◎	◎	・偶蹄類飼養農家:3回(飼養衛生管理基準指導等)(300%) ・養鶏農家(千羽以上):4回実施(100%) ・自家用家きん飼養者:1回実施(100%)
	②農場への鳥インフルエンザウイルス侵入監視を徹底 (サーベイランス実施回数 年4回(全養鶏農家6戸))【23年目標:4回→実績:4回】 (モニタリング実施農家数 3農家/月)【23年目標:3農家毎月→実績:3農家毎月】		◎	・サーベイランス実施回数:4回実施(100%) ・モニタリング実施農家数:3農家毎月実施(100%)
	③家畜伝染病の発生状況や動向、対策等、予防・まん延防止のために必要な情報を農家等に提供 (衛生情報の発行36回以上)【23目標:24回以上→実績:42回】		◎	・衛生情報:36回(100%)

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
32 高齢者が安心して地域で生活できる地域包括ケア体制を構築します。	①地域包括ケアの推進体制の推進 -在宅で安心して生活するためのサービスを一体的に提供できるよう、地域包括支援センターの事業、活動を支援します。 -市町が行う認知症の方やその家族を地域で支援する体制づくりを支援します。	×	○	・地域包括支援センターとの連携会議(12回)、地域包括支援センターと地域リハビリ支援センターとの連携会議(6回)により、インターネット認知症セミナー(7回)、インターネット認知症カンファレンス(7回)、認知症かかりつけ医研修(1回)等を市町と共同で取組むことを通じて、各市町の事業活動を支援。 ・市町が認知症の方や家族を地域で支援する体制づくりのため行う認知症家族交流会、認知症サポーターを養成する講師役であるキャラバンメイトに対する研修、ケアマネに対する研修、虐待対応研修等について、京都地域包括ケア推進機構とともに実施を支援
	②各市町での徘徊搜索模擬訓練の拡大を支援(3箇所)		×	・京丹後市2箇所実施 【未達成の要因・理由】 ◆与謝野町での事業所を中心とした取組を計画していたが、今年度は地域との調整で終了、来年度実施に向けて継続して支援中。
	③介護保険サービス提供基盤の整備を支援します。 -特別養護老人ホームの整備支援(2箇所) -市町村が整備する地域密着型介護施設の整備支援(3箇所)		×	・特別養護老人ホーム2箇所整備 ・地域密着型介護施設2箇所整備 【未達成の理由】整備できなかった地域密着型介護施設1箇所は、予定地である京丹後市立小学校跡地整備が遅れ、25年度整備となったもの。
33 障害者の自立と社会参加を支援します。	①障害者就業・生活支援センターを中心に、関係団体、市町と連携し、障害者の就労と定着を支援します。(圏域での就職人数20人以上)	○	◎	・就職人数25名 ・職業準備訓練・職場実習幹旋30名 ・定着支援981名
	②ほっとはあと製品の開発、販売の促進と工賃アップを支援します。		○	・はーとショップ製品の峰山、宮津庁舎での販売促進(それぞれ毎週1回。庁舎職員へのPR、商品の評価とアドバイス) ・新規事業所開設の支援(やすらの里内の就労継続支援B型事業所花音(かのん)) ・管内事業所平均工賃 21年度10,885円→22年度12,256円→23年度14,405円

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
34 健やかに子どもが育つ支援体制を充実します。	① 発達障害児とその親への支援体制を充実させます。 ー特別支援学校や親の会、ペアレントメンター等の関係者のネットワークを立ち上げ、地域全体で発達障害児等とその親を支える地域づくりを進めます。 ー障害のある子とその親の孤立化を防ぐため、親の交流会等を開催し、精神的負担の軽減を図ります。 (参加目標 対象者の5割)	○	○	・ペアレントメンター今年度新たに7人養成し、行政、支援学校、親の会、ペアレントメンター等によるネットワーク(支援体制を考える検討会)を構築し、支援体制を整備 ・ほめ方教室や親の集いは、対象者の5割以上の参加を得て実施。(ほめ方教室6回シリーズ(6人参加/対象11人)、自閉症児の親の集い(6人参加/対象10人))
	② 医療処置の必要な重症な子どもに対し、医療機関や保育、療育、教育機関等と連携し健やかな成長を支援します。 ー在宅で療養中の重症患児が適切なりハビリや療育が受けられる体制づくりを進めます。 (連携会議3回)		◎	・理学療法士、訪問看護ステーション、行政等関係者が一同に参加する連携会議を4回開催し、地域での支援方法を協議
	③ 安心して子育てができる環境づくり・丹後地域子育て支援ネットワークを中心として、子育て中の親、子育て支援団体と連携、協働した取組を実施し、子育てに関するニーズに対応できる地域づくりを推進します。		○	・子育て支援ネットワーク会議(わくわくミーティング)で今年度活動方針を協議(1回)(ネットワーク構成団体23年度57団体→24年度59団体) ・実行委員会(6回)での協働により、子育てフェスタ(3月16日、17日)を実施。(実行委員会構成団体23年度17団体→24年度33団体、23年度は1日間の開催)
	④ 病後児保育の新規開設を支援します。		×	・未開設 【未達成の要因・理由】 ・さまざまな機会を捉え、市町や病院に働きかけを行ってきたところであるが、看護師の確保が困難なことや、施設整備面、採算面で課題があり、開設に至っていない。
35 自殺のサインを見逃さない地域づくりを推進し、自殺者数を昨年より減少させます。	① 丹後管内自殺対策連絡会を拡大、各市町、関係機関と連携したオール丹後の体制で管内での自殺者数を昨年より減少させます。 ー大学・臨床心理士会による実態調査、気軽に立ち寄りお茶などを飲みながら弱音を吐ける居場所づくり等のモデル事業の実施 ー出前語らい、出講、ゲートキーパー研修、相談機関研修等の実施により、うつ、認知症、自殺予防についての理解を拡大 ーネットワークを活用した、効果的な広報・啓発、相談会の実施	○	○	・オール丹後の自殺予防のネットワーク設立(147団体) ・居場所1箇所開設(文珠智恩寺「ほっこりスペース無相堂」) ・ゲートキーパー研修20回(907人) ・2市2町共同の街頭啓発のべ11回

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
36 行政、地域団体や消費者団体が連携した安心な地域づくりを推進します。	①消費者被害の未然防止や早期解決、困難な相談事例にも迅速に対応します。 <u>(「消費者あんしんチーム」による相談事例検討会の開催 24回)</u> 【23目標24回 → 実績24回】		◎	「消費者あんしんチーム」による相談事例検討会の開催 <u>24回(100%)</u> 困難案件(66件)について、弁護士や府・市町村相談員らが連携し検討。その結果、被害金額の軽減につながった。(振興局の受付案件では3件の被害金額軽減)
	②丹後地域くらしの安心・安全ネットワーク関係団体の連携を密にし、多発する高齢者被害への迅速な対応や、情報共有を図ることで問題解決を促進し、安心・安全な地域づくりに取り組みます。	◎	◎	消費生活情報発行回数 16回 悪質商法への対処法や被害拡大の恐れがある事例の紹介等による注意喚起を踏 るため、消費生活情報を発行。 くらしの安心推進員及び丹後くらしの安心・安全ネットワーク構成団体等に配 付し、地域住民への啓発事業に活用。 (16回、各500部) 府民協働防犯ステーションと連携して、丹後町の全戸(2,400世帯)に、 意識高揚を図る川柳を掲載したタオル等の啓発物品を配布した。
37 自立した消費者の育成に努めます。	①消費者意識の向上を図るための消費生活学習グループ等の研修会や学習活動支援と、被害の低年齢化への啓発のために小・中・高での消費者教育を教育機関との連携により進めます。 <u>(出前語らい、研修会、セミナーの開催 25回)</u> 【23目標20回 → 25回】	◎	◎	出前語らい、研修会、セミナーの開催 <u>38回(152%)</u> 高齢者や小・中・高や障害者を対象として、年齢層や聞き手にあわせた出前講 座を実施。(38回) そのうち、24年度新たに小学校3校、中学校3校でも出前語らいを実施し た。
38 市町の地域防災計画の見直しを積極的に支援します。	①管内市町の地域防災計画の見直しを積極的に支援し、大規模災害時等の迅速な対応力を向上	○	○	【原子力災害対策関係】 ○府の計画改定(UPZ 30km)を受け、圏域内の市町が行う地域防災計画(原子力 災害対策編)及び原子力災害住民避難計画策定を支援した。 ・宮津市 : H25.2.21策定済み ・伊根町 : H25.3.11策定済み ○原子力防災住民避難訓練(H25.3.16)を宮津市とともに開催し、地域防災計画 及び住民避難計画の検証を行ったほか、与謝野町防災訓練(H25.3.10)におい て、府としてスクリーニング訓練を実施し、町民への周知とともに町職員への 指導に当たった。

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
39 治水対策を推進します。	<p>①近年浸水被害が頻発している河川の改修整備の推進</p> <p>－野田川支川岩屋川(全体800mの内520m完成)、加悦奥川(全体1,050mの内120m完成)、福田川(全体2,400mの内1,100m概成、浅茂川橋に着手)、新庄川(全体2,700mの内1,100m完成、大田橋完成)の整備促進、小西川(全体540mの内30m)の新規着手</p>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・岩屋川:7月に380m完成、残る200m工事中 ・加悦奥川:220m完成 ・福田川:1,100m概成、浅茂川橋完成、取合道路発注済み ・新庄川:1,070m完成、大田橋完成、取合道路発注済み ・小西川:予備設計完成。
40 総合的な土砂災害対策等を推進します。	<p>①砂防事業、急傾斜事業、治山事業の推進</p> <p>－土砂災害の発生若しくは恐れがある11箇所<small>の砂防事業の推進</small>(内1箇所完了、2箇所工事着手)</p> <p>－平成23年度に台風で大きく被害を受けた地区(山地・溪流)における治山事業による重点的な復旧工事推進</p> <p>平成23年度台風被害額 343,400千円 → 復旧額127,000千円(3年間で復旧予定) (復旧工事推進箇所 7箇所 内 復旧完了箇所 2箇所)【23目標:復旧9箇所 → 実績:復旧3箇所】</p> <p>－崖崩れの発生若しくは恐れがある8箇所<small>の急傾斜事業の推進</small>(内2箇所完了、1箇所工事着手)</p>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ○ ・林の谷川:本體工完了 ・中地川:用地買収概ね完了(工事発注済み) ・山河川:用地買収完了(H25工事発注予定) ・その他:8箇所工事継続中 ◎ 復旧工事完了 <u>2箇所(100%)</u> 全体復旧額127,000千円/7箇所(3年間で復旧)の内、65,180千円/2箇所が完了 ◎ ・3箇所工事完了(新庄、河梨、本庄浜) ・1箇所工事着手済み(五箇) ・その他4箇所継続工事中
	<p>②土砂災害警戒区域等を新たに350箇所指定(指定箇所数 1,631箇所)【23目標:300箇所 → 実績:334箇所】</p>		◎	

平成24年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
41 災害と雪に強い道路ネットワークを整備します。	①橋梁耐震性を向上する工事の推進 - 国道178号:不動橋及び甲山橋の耐震補強推進(不動橋完了) - 一次緊急輸送路以外の橋梁(50m以上)の耐震補強推進(13橋のうち、1橋推進、1橋完了)		○	・甲山橋は工事発注済み、不動橋は工事完了、弥栄大橋(新規発注) ・13橋のうち、2橋推進 ・湊大橋は発注済み ・荒木野橋は工事中
	②冬場の幹線道路の安全性を向上させる工事の推進 - 国道312号:三重工区の用地買収着手、野中工区の用地調査着手 - 府道浜丹後線(中山工区)の災害復旧工事及びスノーシェルター工事の完成 - 府道網野岩滝線(堀越工区)の雪崩防止柵の設計着手	○	○	・三重工区は用地買収に着手 ・野中工区は用地調査に着手し、詳細設計の業務委託着手済み ・中山工区の災害復旧工事は工事完了、スノーシェルターの工事中(下部工着工、上部工発注済) ・堀越工区は詳細設計完了
42 建築物の安心・安全を確保します。	①大規模地震に備えた住宅の耐震対策の推進 - 簡易型改修の管内全市町での制度化を推進し、府・市町が緊密な連携をとり、診断済家屋に対して、個別に新制度について周知するなど、木造住宅耐震改修(補助)の促進を図る。 (管内市町で簡易型耐震改修を含め50戸) - 一般府民向けに、市町及び建築関係団体との協働による民間木造住宅等の耐震対策の普及や啓発を目的として耐震フェア開催	×	×	・耐震改修(簡易型含め)申込数 22戸 (23年度実績 7戸) ・本格改修型耐震改修申込数 18戸(目標20戸)、簡易改修型耐震改修申込数 4戸(目標30戸) ・管内市町における簡易改修型耐震改修の制度化 1市2町(与謝野町、京丹後市、伊根町) ・住宅耐震化フォーラム開催(京丹後市)(約30名来場) ・耐震フェア開催(宮津市・与謝野町・伊根町連携)(延べ約1,200名来場) ・耐震診断受診済み全家屋への耐震改修制度(簡易型含め)の案内(郵送) ・耐震診断結果の個別説明の強化(診断士の説明の際、市町職員が同席し改修の必要性を説明) 【未達成の要因・理由】 ・個別説明を行う中で、次のような実情を把握 ①丹後地域の対象住宅は大規模な上、高齢者世帯が多く、住み続ける人も少ないため、借金までして改修には踏み切れない。 ②丹後地域の積雪、塩害等の環境特性により、瓦屋根への固執が強い。 ・広報活動等を行ったが①②のような状況の中で希望者が少なかった。 ・個人負担を軽減する簡易改修の要綱の見直し(部分改築や減築なども対象)を提案